

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370301026
事業所名	グループホーム水草

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	隔月で、近隣のデイサービスと協働して、認知症カフェを開催し、地域の相談を受け付けている。地域のスーパーや商店利用、秋のお祭りの子供神輿の立ち寄り等、交流の継続がある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	年6回の会議開催がある。地域包括支援センターの毎回参加で、地域情報が得られ、有意義な意見交換の場として活用している。毎回複数名の家族の参加もあり、外部者への意見表出の機会としても活用している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	地域包括支援センターが、毎回運営推進会議に参加し、地域情報を共有し、協力できることで連携している。市の担当部署とは、運営に関する相談や報告を通じて、適切に助言や指導を仰ぎ、運営に反映させている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	運営推進会議の開催のない月に家族会を開き、情報共有とともに、意見交換を行っている。忌憚のない話し合いの機会であり、運営改善につながる意見や提案が多い。今年度は、職員体制への意見に対し、改善を図っている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○